

新潟西部地域 「新之助」生育情報 No.1

令和8年6月10日
巻農業普及指導センター

◎今年は初期生育良好、茎数かなり多い！
◎茎数を確認し、遅れずに中干し！

【6月10日の生育データ(指標値比較)】

草丈「長い」 茎数「多い」 葉数「やや早い」 葉色「やや濃い」

区分	調査地点	移植日	草丈(cm)		茎数(本/m ²)		主幹葉数(L)		葉色(SPAD)	
			本年値	指標比%	本年値	指標比%	本年値	指標差L	本年値	指標差
分施	岩室(普及)	5月16日	33	118	314	174	8.7	1.9	39.1	3.1
全量基肥	巻	5月15日	29	104	263	146	6.4	-0.4	35.9	-0.1
	岩室	5月6日	30	107	330	183	7.3	0.5	40.2	4.2
	潟東	5月10日	43	154	249	138	6.9	0.1	34.8	-1.2
	中之口	5月10日	31	111	233	129	7.4	0.6	42.7	6.7
	黒埼	5月11日	27	96	169	94	7.3	0.5	38.6	2.6
	西川	5月17日	29	104	279	155	7.1	0.3	36.1	0.1
	にいがた西	5月7日	33	118	216	120	6.4	-0.4	33.5	-2.5
全体平均	5月11日	32	114	257	143	7.2	0.4	37.6	1.6	
指標値	5月15日	28		180		6.8		36.0		
近年値	5月13日	27		214		6.5		35.2		

※調査地点:JA新潟かがやき「越後中央」新之助研究会、JA新潟かがやき「みらい」新之助栽培研究会、普及センター気象感応ほ調査データ

※近年値:H29~R7までの平均値

【管理ポイント】

- 新潟地方気象台の1か月(6/6~7/5)予報では、向こう1か月の気温は高く、降水量は 平年並み~多い見込み。
- 既に中干し適期の茎数を超えているほ場も見られ、全般的に生育が旺盛なため、速やかに 茎数を 確認し、 早めの 中干し開始を心掛ける。

[中干し開始のめやす(目標茎数)]

280 本/m²、 18 本/株

※この時期の茎数は、1日で1株当たり約1.5本増加

- 溝切りは、生育調節や地耐力確保のためだけでなく、フェーン時等の迅速なかん水 にも 効果があるため、 確実に行う。
溝は2.5m程度の間隔、 深さ10cm以上で、必ず水口と水尻に 接続する。
- 中干しは田面に小ヒビが入る程度で終了し、登熟後半のほ場の水持ちを維持するため、大ヒビが はまらないように する。
- いもち病発生の危険性が高まるため、補植苗は速やかに処分する。葉いもちの発生が 見られたら速やかに 防除する。

(次回情報は7月8日)